

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年07月02日

計画の名称	弘前市における循環のみちの実現													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	弘前市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		406	A	406	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	下水道区域内普及率を97.2%(R2当初)から97.8%(R6末)に増加させる。			
	下水道区域内普及率 処理人口(人) / 下水道区域内行政人口(人)	97%	97%	97%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠(汚水)	新設	弘前処理分区枝線	汚水管φ 50~200mm L=0.4km	弘前市	■	■	■	■	■	68	-	
	A07-002	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠(汚水)	新設	弘前処理分区枝線(湯口地区)	汚水管φ 150~250mm L=3.3km	弘前市		■	■	■	■	268	-	
	A07-003	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	-	-	調査・設計等	汚水管調査、設計等	弘前市	■	■	■	■	■	70	-	
												小計						406	
												合計							406

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
弘前市上下水道部において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況について評価を行った。	令和8年7月
	公表の方法 市ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	未普及箇所の下水道整備を進めたことにより、下水道区域内普及率が目標値より0.1%下回ったものの、97.2%から97.7%へ上昇したことで、安全・安心、快適な暮らしの実現及び良好な環境の創造につながった。
------------------------------	---

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
--------------------------------------	--

○ 特記事項（今後の方針等）

<p>今後は下水処理区域の統合に伴う整備を進めることで、引き続き安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境の創造を図る。</p>

○ 目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	97%
	最終実績値	97%

計画の名称	弘前市における循環のみちの実現		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度 (5年間)	交付対象	弘前市

凡 例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	幹 線
	基 幹 事 業

